

協議事項（２）

自家用有償旅客運送の対価の変更について

事業者名称	特定非営利活動法人 救命のリレー普及会
変更予定日	令和7年7月1日

区分		新	旧
運送の対価	基本料金	300円/km	185円/km
	距離加算	1 km以降, 1kmごとに150円 ただし, 18kmまでは3kmごとに50円を上乗せする。	1kmごとに125円
運送の対価以外の対価	回送料金		1～ 6km : 30円 6～11km : 40円 11～16km : 50円 16～18km : 60円 18～21km : 65円 21～26km : 70円 26～30km : 80円 30～40km : 90円 40～50km : 100円 50～55km : 320円 以降, 5km毎に10円上乗せ
	待ち料金	30分未満 : 無料 30分以上 1 時間未満 : 500円 1時間以上1時間30分未満 : 1,000円 1時間30分以上2時間未満 : 1,500円 以降, 30分増すごとに500円追加	
その他		料金表470kmまで	料金表330kmまで

○「北海道運輸局による運送の対価の目安」と「救命のリレー普及会福祉有償運送料金表（案）」の比較例

5 km（距離換算 5 km）利用した場合の比較

- ・北海道運輸局対価の目安 1,453円【初乗運賃373円+加算運賃1,080円（270円×4 km）】
- ・救命のリレー普及会料金 950円【基本料金300円+距離加算650円（150円×4 km+50円×1）】

20 km（距離換算20km）利用した場合の比較

- ・北海道運輸局対価の目安 5,503円【初乗運賃373円+加算運賃5,130円（270円×19km）】
- ・救命のリレー普及会料金 3,450円【基本料金300円+距離加算3,150円（150円×19km+50円×6）】

※北海道運輸局による運送の対価の目安

「自家用有償旅客運送者が利用者から収受する対価の目安について」（令和6年11月18日、北海道運輸局長）による函館A地区の運賃を適用

運送の対価の目安として、地域のタクシー運賃の約8割とするもの。

○対価の検討チェックシート

区 分	救命のリレー普及会の内容	変更箇所
<p>ア 対価の設定方法</p> <p>運送の対価 ・原則、距離制、時間制、定額制のいずれかであること</p> <p>運送の対価以外の対価 ・対価と基準を明確にしていること</p>	<p>距離制</p> <p>待ち料金 回送料金</p>	<p>従前どおり</p> <p>従前どおり 廃止</p>
<p>イ 対価設定の考え方</p> <p>①対価の水準（営利を目的としないか）</p> <p>運送の対価 ・市内のタクシー運賃の約8割の範囲内であること</p> <p>運送の対価以外の対価 ・実費の範囲内と認められる対価であること</p> <p>②対価の適用方法</p> <p>運送の対価 ・時間や距離など基準を明確にし、内容を利用者に説明できること</p> <p>運送の対価以外の対価 ・役務や設備の種類ごとに基準を明確にし、内容を利用者に説明できること</p>	<p>函館A地区のタクシー運賃の約8割の範囲内</p> <p>待ち料金</p> <p>料金表区分による</p> <p>料金表区分による</p>	<p>基本料金、距離加算の増額</p> <p>従前どおり</p> <p>従前どおり</p> <p>従前どおり</p>
<p>ウ その他</p> <p>上記以外の対価に関する検討事項</p>	<p>特になし</p>	

※「自家用有償旅客運送者が利用者から収受する対価の取扱いについて(国土交通省物流・自動車局長通知)」に基づく

区 分	内 容
<p>エ 協議までの経過など</p>	<p>令和7年5月7日に改定する料金表を市に提出し、対価の変更の申し出があり、その後、市のヒアリングを経て協議会に至る。</p>